

# 家畜衛生だより



令和4年12月第50号(豚)  
東部・北部家畜防疫獣医師会  
(公社)千葉県畜産協会  
東部家畜保健衛生所  
TEL: 0475(52)4101  
FAX: 0475(52)3335  
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

## 養豚農家の皆さまへ

### 豚熱ワクチン接種後のと畜場への出荷について

豚熱ワクチン接種後20日以内の豚が、と畜場に搬入された事例がありました。ワクチン接種豚は、**接種日翌日から20日間**は出荷できません。豚熱ワクチン接種前に出荷予定日をご確認ください。



### 豚丹毒（蕁麻疹型）にご注意ください！

と畜場での発見が増えています！

#### 豚丹毒 蕁麻疹型とは？

- 特徴的な皮膚病変（菱形疹）、発熱、食欲不振
- ★出荷前には体表を洗浄し、写真のような病変がないことを確認しましょう！
- ※豚丹毒はと畜禁止または全部廃棄の対象です。



体表の菱形疹

豚丹毒には、他にも、急性敗血症型※、関節炎型、心内膜炎型があります。特に急性敗血症型は致死率が高く、豚熱との鑑別が必要です！（突然の高熱（40℃以上）で急死、チアノーゼ、繁殖雌豚の流産）

#### 【対策】

##### ★ワクチン接種

- ・生ワクチンの場合、皮下に1回接種。  
抗生剤の影響を受けやすいため、接種前3日間、接種後2週間は抗生剤の使用を避け、健康な豚に接種しましょう。  
移行抗体が効果に影響するため、移行抗体の消失時期に合わせて接種しましょう。
- ・不活化ワクチンの場合、筋肉内に2回接種。  
抗生剤や移行抗体の影響を受けにくい。  
十分な免疫応答には3～5週間隔で2回接種が必要です。

★豚に異常があった場合は速やかに家畜保健衛生所に通報してください★

東部家畜保健衛生所 Tel. 0475-52-4101 Fax. 0475-52-3335  
※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください